

満足度 95.1%

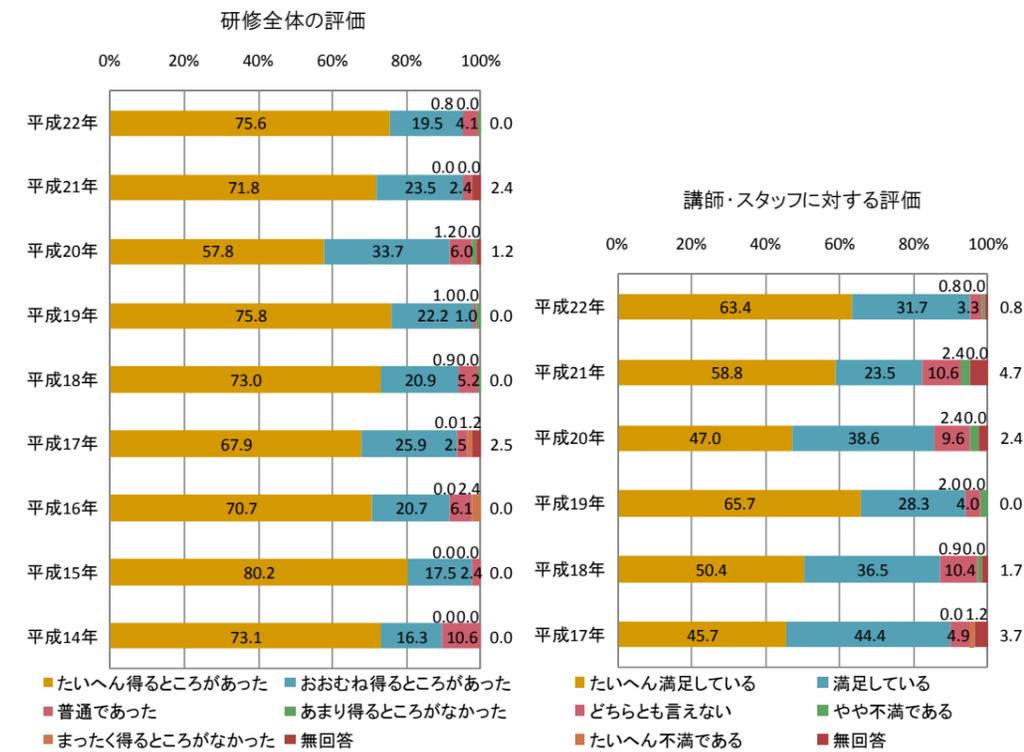
「たいへん～おおむね得るところがあった」 95.1%

「(講師・スタッフについて)満足している」 95.1%

※ 平成22年度建設産業新入社員研修アンケート調査より

建設産業新入社員研修のアンケートでは、研修全体の評価について過去9年間の推移は「たいへん得るところがあった」と「おおむね得るところがあった」がどの年も合わせて9割を占める結果となっています。

また、講師・スタッフに対する満足度の過去6年間の推移についても、「たいへん満足している」と「満足している」を合わせて9割を占める結果となっており、高い評価を得られています。



参加者の声

- ▶ 大変有意義な時間を送れました。機会があればまた参加したいです。
- ▶ 自分の考えの未熟さ、仕事に対する考えの甘さなど、足りない部分がすごくわかった3日間でした。今後、成長するためにも今回の研修で教わったことを生かして頑張りたいです。
- ▶ 最初はめんどうだと思っていたが、仲間や先生方との交流もあり、とても充実したためになる3日間でした。
- ▶ あいさつ行動に関しては大変良く、身につけてきたと自分でも実感できてきています。

お問い合わせ先



株式会社 社会開発研究所

〒108-0074 東京都港区高輪 2-15-24

tel 03-3441-4740

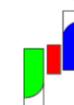
fax 03-3441-8336

www.syakai.co.jp

人間力向上のための パワーアップ研修のご提案



企業や地域の元気な人づくりに貢献します



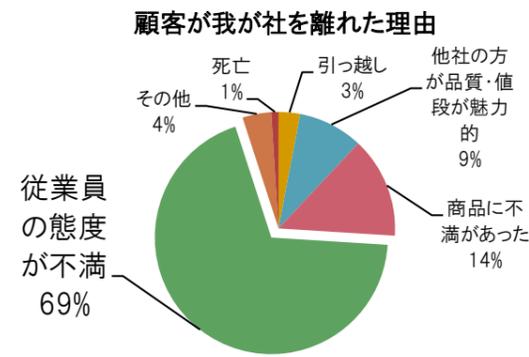
株式会社 社会開発研究所

知行一致型研修で企業を支える人財づくりをします。

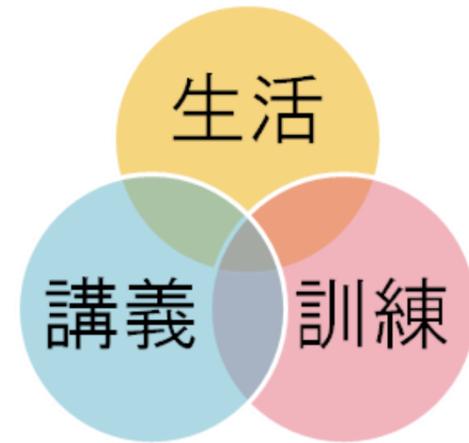
研修生と講師及びスタッフが一体となった合宿方式による実技・実学方式を取り入れています。

企業や地域社会にとって最も大切なものは人材であると言われています。少子高齢化や急激な産業経済構造の変化、地域の自立型社会への移行などに対応するためには資質の高い人材の養成が求められています。

また、米スーパーマーケット「パブリックス」の社内情報(下図)によると、顧客の店離れが起きた理由として「従業員の態度が不満」が7割を占め、従業員の態度は最も重要な要素であることが分かります。



出典：米スーパーマーケット「パブリックス」の社内情報



研修のねらい

- ① 社会人及び企業人を構成する組織の一人であることを認識し、組織行動力を高めます。
- ② 社会人・企業人の素質として必要な心構えや礼儀作法を身につけ、質の向上を図ります。
- ③ 自立した一人の人間として積極的に生きていくための総合的な力を身に付け、人間力の向上を図ります。



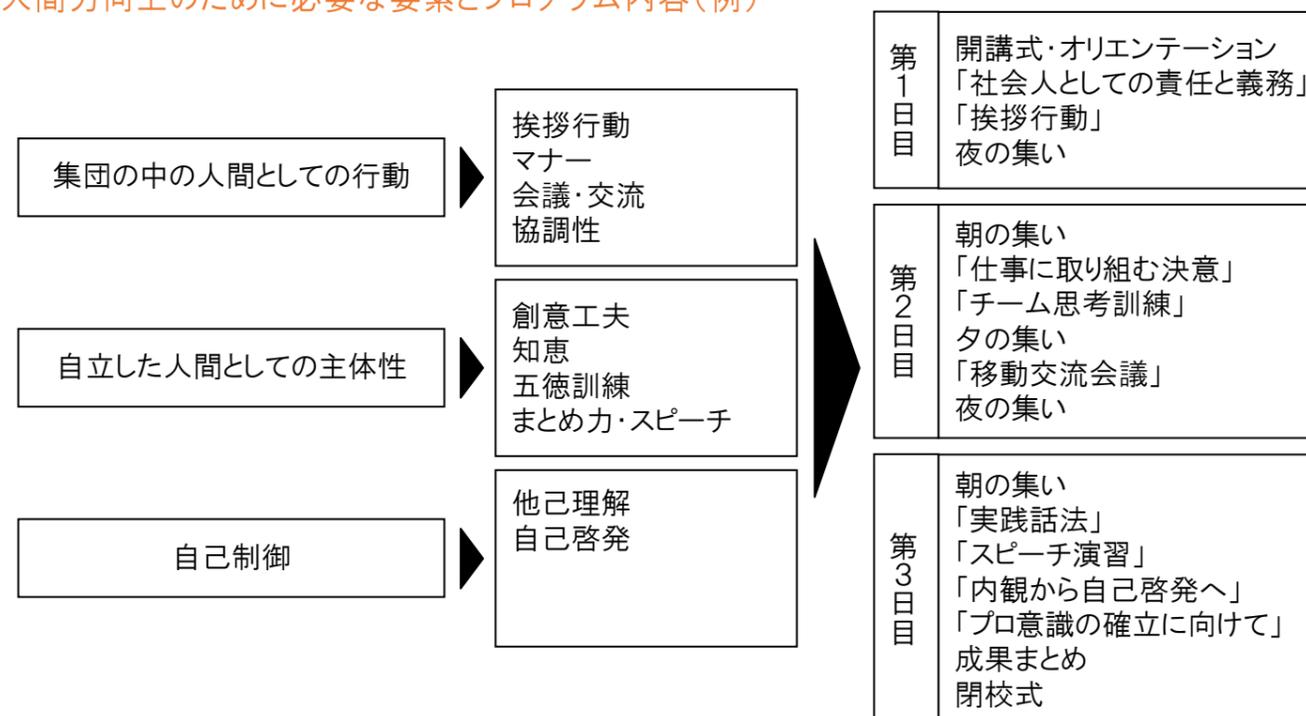
研修することは実践すること

組織行動力を身につけるために、まず講義で知識を養い労働環境への認識を深め、組織の一員であるという意識を高めます。講義で得た知識を基に、会議やチーム思考訓練を行うことで知識が体験となります。更に合宿生活の中で講義・訓練等で得た組織行動を繰り返し実践することによって新たな発見もあり、体験が経験となって身につきます。このプロセスを踏むことで組織の一員であることの認識を高めます。

チーム思考訓練

企画・計画書作成に始まり、限られた道具、限られた材料で仲間と協力し知恵を出しながら鳥の巣箱を作成することで、目的達成へ向けたチームワーク力を身につけるプログラムとなっています。

人間力向上のために必要な要素とプログラム内容(例)



主な活動実績

- 社会人スキルアップ研修
- 山梨県建設産業新入社員研修 (1994～2010)
- 静岡県建設産業新入社員研修 (1994～2010)
- 埼玉県建設産業新入社員研修 (2004～2010)
- 新潟県建設産業新入社員研修 (2006～2010)
- 長野県建設産業新入社員研修 (2010)
- 富士教育訓練センターの各種研修コース対象 (1998～2008)
- 企業別研修

企画研究

- 多能工育成標準化テキスト作成
- 石綿施工管理者研修テキスト
- 次世代の人材確保・育成モデル構築事業

